

相手のカードを見極めて、戦略的に「セット」を作り一番早く手札を0枚にしよう

# ダイナソー・ラミー

15~20分 2~4人

対象年齢

5歳ごろ~

恐竜の絵柄やマークをそろえて、手札をいち早くなくしたプレイヤーの勝ちです!  
自分の手札をどう減らすか、ほかのプレイヤーの手札を推測しながら考える戦略ゲームです。

## 内容物

カード総数:44枚(恐竜11種×マーク4種)

## 遊び方

- ①カードをよくシャッフルし、1人7枚ずつ配ります。残りは山札にします。
- ②山札の一番上のカードをめくり、表向きで隣に置きます。このカードは「捨て札」とします。
- ③一番年下のプレイヤーからゲームをはじめます。
  - ・山札または捨て札から1枚取ります。
  - ・手札を見ながら、場に出すか出さないかを決めます。
  - ・「セット」または「付け札」の条件がそろった場合、手札を場に出すことができます。
- (自分の番のあいだは、「セット」と「付け札」を何回でも出せます)
- ④手札を出せない/出さない場合は、引いたカードもしくは手札から1枚選び、捨て札の山に表向きで出します。ターンは終了です。
- ⑤順番に進め、最初に手札が0枚になったプレイヤーの勝ちです。  
ただし、「セット」を出すだけではあがることはできません。必ず最後に捨て札をしてあがります。



## ポイント

- ・相手の捨て札を見ながら、ほかのプレイヤーの手札を推測しましょう。
- ・「セット」であがることはできないため、最後には必ず捨て札を出す必要があります。自分の手札をどう減らすか、周りの様子を見ながら、「セットをいつ出すか」「付け札で少しづつ手札を減らすか」などの戦略を立てましょう。

## 場に出せる条件

**セットを出す** 以下のカードが揃った「セット」を場に出すことができます。



同じ恐竜のカード3枚以上



同じマークのカード4枚以上

**付け札をする** すでに場に出ている「セット」に、そのルールに沿ってカードを追加できます。



すでに場に出された恐竜3枚のセットに  
同じ恐竜のカードを付ける



すでに場に出されたマークの4枚のセットに  
同じマークのカードを付ける

## その他

- ・山札がなくなった場合:捨て札を1枚残し、残りの捨て札をシャッフルして新しい山札として裏向きに置きます。
- ・山札も捨て札もすべてなくなり、誰も手札が0枚にならない場合:残りの手札が最も少ないプレイヤーが勝利となります。